

令和5年度の事業実施報告

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人大きな手小さな手

1. 事業の成果

「とやま型デイサービス大きな手小さな手」は平成26年5月に開所して、今年で10年目になった。一日の利用者を平均10名と目標にしてきたが、令和5年度一日平均利用者数は8.7人であった。令和4年度の9.5人から減少、長期入院や施設入所のため利用が無くなった方が数名いたことが要因である。それに対し、新規利用者が1名に留まっている。現在も入院中の方が数名おられ、早期に回復され在宅生活に戻り、手話で話せる環境のもと穏やかな日常を過ごされることを祈るばかりだ。開所当時から利用されている方の重度化が進み、施設入所待ちをしている方もいる。

新型コロナの感染症法上の位置づけが、令和5年5月8日に季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行となった。令和4年8月利用者に感染者が出たため、感染拡大を防ぐため4日間営業を縮小したことがあったが、令和5年7月には利用者から職員へと感染が広がり4日間営業休止とした。引き続き油断せず、手指消毒やマスク着用、所内の消毒・清掃やアクリル板の設置、換気、密の回避などに細心の注意を払った1年であった。

令和4年度に利用者数が激減し介護収益が4割減となった。令和5年度は、収益増を目指し、新規利用者獲得のための地域包括支援センターへの働きかけ、聴覚障害者協会非会員宅の訪問等の掘り起しなどの地道な活動を続けたいとしていたが、その取り組みは出来なかった。今もなおデイサービスの存続が危機的状況にある。富山県内で唯一の聴覚障害者に配慮した介護施設としての存在意義を会員一人一人があらためて認識し積極的に周知を図ることや、地域のお年寄りや支援が必要と思われる人たちの情報を寄せるなどの協力を頂き、みんなの力で盛り返していきたい。

デイサービスでは、コロナ禍で中止となった夏祭り、遠足などの代替えとして、「映画鑑賞会」「秋の大運動会」がイベントとして定着し、利用者の楽しみとなっている。手話サークルやボランティアの方々が多く参加し盛り上げて頂いた。レクリエーションのお手伝い、お皿洗いや洗濯のお手伝いなどに来て下さるボランティアさん、毎週パッチワーク教室で指導下さる先生など、運営にご協力頂いた全ての皆さまに心からの感謝したい。

2. 事業の実施に関する事項

事業名	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従業者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：円)
-----	----------	--	----------------------------	------------------

(1) 介護保険法に基づく事業	とやま型デイサービス 大きな手小さな手にて ①地域密着型通所介護 ②介護予防日常生活支援 総合事業	(A) 通年 (B) 富山市蓮町二丁目9番8号 (C) 11人	(D) ①②介護保険制度に基づく利用対象者 (E) 利用定員は1日につき11人	(1)(2)(3)の合計 21,731,506円
(2) 障害福祉サービス事業	とやま型デイサービス 大きな手小さな手にて ③共生型 自立訓練(機能訓練)・生活介護 ④日中一時支援サービス (市町村事業)	(A) 通年 (B) 富山市蓮町二丁目9番8号 (C) 11人	(D) ③障害者総合支援法に基づく利用対象者④市町村事業の受給対象者 (E) 利用定員は1日につき11人	
(3) 障害児支援事業	とやま型デイサービス 大きな手小さな手にて ⑤共生型 放課後等デイサービス	(A) 通年 (B) 富山市蓮町二丁目9番8号 (C) 11人	(D) ⑤児童福祉法に基づく利用対象者 (E) 利用定員は1日につき11人	

<令和5年度の利用実績>

営業日時 月曜日～日曜日(週7日) 9時00分～18時30分

利用者数の経緯 (介護保険・障害福祉・放課後デイ・日中一時)

(4月)	24名	3名	3名	1名
(5月)	24名	3名	3名	1名
(6月)	25名	3名	4名	1名
(7月)	26名	3名	4名	1名
(8月)	25名	3名	3名	1名
(9月)	23名	4名	3名	1名
(10月)	25名	3名	3名	1名
(11月)	26名	3名	3名	1名
(12月)	26名	3名	3名	1名
(1月)	24名	3名	3名	1名
(2月)	24名	3名	3名	1名
(3月)	23名	3名	3名	1名

平均利用者数 8.7人/日

令和6年3月末時点の利用者内訳

- (1) 富山市5名 高岡市2名 射水市8名 滑川市1名 上市町2名
立山町1名 黒部市1名 入善町2名
- (2) 富山市3名 射水市1名
- (3) 富山市3名

(4) 障害者のための作業訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・健康を維持し生きがいを持って暮らすために、障害者へ作業の場を提供する。 ・障害の状態に応じた作業を提供し利益を配分する。 ・自主製品を企画し製造と販売を行う。 	(A) 通年 (B) 富山市蓮町二丁目9番8号 (C) 1人	(D) 軽度の作業が可能な障害者 (E) 5人	111,914円
-----------------	--	--------------------------------------	----------------------------	----------

<作業訓練実施内容の報告>

障害福祉サービス利用者の作業訓練と位置付け、週1回（月曜日）に行っている。1年間の作業者は、主に手話でコミュニケーションを行う聴覚障害者を含む障害者5名（内1名は就Bの作業員）。福田屋カンパニー（富山市大町1番7号）の取扱商品の製造を受託し作業を実施した。主な作業は、紅茶等の茶葉を詰めるパッケージ等。委託側の作業内容を伝えるために、手話の出来る職員と一緒に作業を行っている。1年間の作業工賃は53,099円。この工賃は各月の収入を各自の時間あたりで計算して分配した。分配額は各月で変動する。

(5) ボランティア事業	<ul style="list-style-type: none"> ・聴覚障害者が生活上不便なことを支援する。（買い物、家事援助、簡単な修理など） ・近隣住民が参加できるイベントを企画する。（体操教室、モノ作り教室、夏祭りなど） 	(A) 随時 (B) 富山市内 (C) 10人	(D) 聴覚障害者、手話関係者及びデイサービス近隣住民 (E) 不特定	0円
--------------	---	-------------------------------	--	----

<ボランティア事業の実績>

- ・近隣住民が参加できるイベントは、新型コロナウイルス感染防止のため中止
- ・生活上の援助
病院受診時の手話通訳、郵便物の手話通訳、イベントの送迎、買い物同行
- ・町内会活動 萩浦地区清掃活動に参加